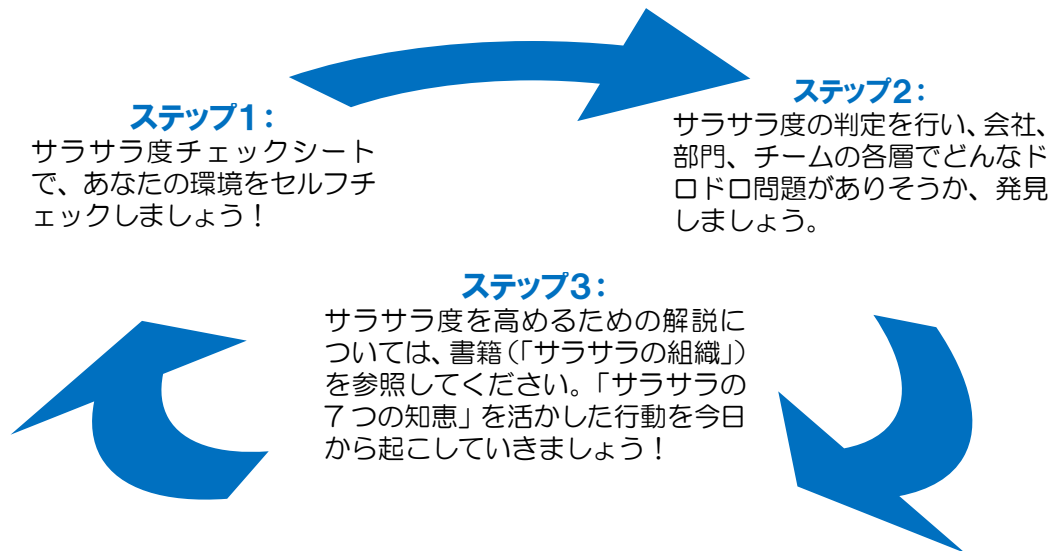


サラサラ度アセスメント

サラサラ度アセスメントを使って、今日からあなたも“あなたの会社の沙羅ちゃん”になりましょう！チェックシートは、あなた自身で記述してみるのもいいですし、コピーして、他部門の人にアンケートをとって集計してみるのも効果的でしょう。チームや部門ごとの差を見てみると、思わぬ発見があるかもしれません。

次図に、サラサラ度アセスメントの活用ステップを示しました。3つのステップをうまく繰り返しながら、少しずつ、あきらめず、組織がサラサラになるまでしつこく、活動はネバネバと続けていきましょう。



次ページのチェックシートを使って、サラサラ度をチェックしてみましょう。

1. サラサラ度チェックシート

まず次の 18 の項目に、きわめて当てはまる(+2)、当てはまる(+1)、どちらでもない(0)、当てはまらない(-1)、まったく当てはまらない(-2)を付けてください。その際、右の信頼・空間・時間の三つの列の、白いセルに数字を書き込んでください。

六つの項目に答えたら、下の合計ポイント欄に、信頼・空間・時間の三つそれぞれの合計値を足し算します。プラスとマイナスがありますので、注意深く計算してくださいね！

+2 きわめて当てはまる
 +1 当てはまる
 0 どちらでもない
 -1 当てはまらない
 -2 まったく当てはまらない

		信頼	空間	時間
1	会社のめざす姿が共有されている			
2	会社全体が協力し合って動く文化を持っている			
3	社員誰もが集って対話できる場所がある			
4	会社全体の課題や挑戦が一望できる空間がある			
5	誰もが将来に向けて挑戦する時間をもっている			
6	業務時間内に、想いや本質を語り合う機会がある			
合計ポイント		①	②	③
7	部門横断で協力し合って目標を達成している			
8	問題が発生したとき、他部門の協力を得やすい			
9	他部門のオフィスで、気軽に話ができる			
10	部門と部門の間に、距離や壁を感じない			
11	忙しくても他部門の依頼を優先して行なう			
12	部門を越えた懇親会やコミュニティがある			
合計ポイント		④	⑤	⑥
13	チームメンバーの趣味や家族のことをお互い知っている			
14	チームメンバーの成長をお互いに喜びあえる			
15	いつでもじっくりと議論できる空間がある			
16	チームの夢や志がオフィスの中に見えるようになっている			
17	週一回は、チームメンバー全員で自由に対話する機会がある			
18	どんどん現場や社外に勉強しに行くことが推奨されている			
合計ポイント		⑦	⑧	⑨

2. サラサラ度の判定

表が完成したら、ポイントを次の三つのレーダーチャートにプロットしてみましょう。チェックシートの1から6番が「会社」について、7から12番が「部門」について、13から18番が「チーム」についてのサラサラ度を示しています。チェックシートの合計ポイント、①②③を会社のレーダーチャートに、④⑤⑥を部門、⑦⑧⑨をチームにプロットします。

さてそれでは、あなたが解決したいドロドロの問題は、会社全体でしょうか、部門間でしょうか、チーム内でしょうか？ まずはそれを決めてください。

続いて、その解決しようと考えたレーダーチャートを見ていただき、課題が「信頼」の不足にあるのか、対話のための「空間」の不足にあるのか、それとも挑戦のための「時間」の不足にあるのかを考えてください。

ステップ3のサラサラ度を高める解説については、書籍（「サラサラの組織」）を参照してください！

